

科目名	建築設計 I A	英語科目名	Architectural Design IA
開講年度・学期	平成23年度 前期	対象学科・専攻・学年	建築学科3年
授業形態	演習	必修 or 選択	必修
単位数	3 単位	単位種類	履修単位(30 時間単位)
担当教員	大島隆一・柴田晃宏	居室(もしくは所属)	建築学科棟 2 階デザインスタジオ内
電話	0285-20-2844、2843	E-mail	o-shima@oyama-ct.ac.jp khrshbt@oyama-ct.ac.jp
授業の達成目標	授業達成目標との対応		
	小山高専の教育方針	学習・教育目標(JABEE)	JABEE 基準要件
1. 店舗併用住宅の設計で、RC 造の基本計画が説明できる。	②		
2. 店舗併用住宅の設計で、狭小空間の断面計画、ファサードデザインを創造性豊かに設計できる。	②		
3. 大架構建築の構造計画コンセプトの作成および選択構造の構法理解	②		
4. 大架構建築を生かした創造性のある空間をデザインする	②		
各達成目標に対する達成度の具体的な評価方法			
達成目標 1、2: 各スケジュール内の進行による計画チェック時の提出物内容と質疑応答から理解度で評価し、また、口頭発表と提出作品の内容から設定水準で評価する。			
達成目標 3: エスキス内容により評価する。			
達成目標 4: 提出された計画内容と図面の表現技術により評価する。			
評価方法			
課題 1「店舗併用住宅」: ①各スケジュール内の進行による計画チェック時の提出、②最終提出作品の計画内容(コンセプトや機能の構築)、③図面の正確さ、③プレゼンテーション手法・発表。これらの項目を重み付けして評価する。			
課題2「大架構建築」: 提出作品の内容により評価する。定期試験は行わない。			
授業内容			
1. 課題 1「店舗併用住宅」-店舗、ファサード、狭小空間の断面 2. 課題 1「店舗併用住宅」-断面計画エスキス 3. 課題 1「店舗併用住宅」-平面・断面計画エスキス 4. 課題 1「店舗併用住宅」-平面・断面・立面計画エスキス 5. 課題 1「店舗併用住宅」-作図(平面立面断面) 6. 課題 1「店舗併用住宅」-作図(パース、プレゼンテーション描き込み) 7. 課題 1「店舗併用住宅」-発表会・講評 8. 課題2「大架構建築」の解説 9. 課題2「大架構建築」のエスキス1 10. 課題2「大架構建築」のエスキス2 11. 課題2「大架構建築」の製図1 12. 課題2「大架構建築」の製図2 13. 課題2「大架構建築」の模型製作1 14. 課題2「大架構建築」の模型製作2 15. 課題2「大架構建築」の講評会			
キーワード	設計, 店舗併用住宅, 狭小空間, ファサードデザイン, 大架構建築, 構造設計		
教科書	特に無し		
参考書	各種建築・デザイン関連雑誌		
カリキュラム中の位置づけ			
前年度までの関連科目	建築製図 I、建築製図 II、図学、		
現学年の関連科目	建築計画 I		
次年度以降の関連科目	建築計画 II、III、都市・地区計画、現代建築論、卒業研究		
連絡事項			
建築雑誌等を見たり実際の建築を訪れたりして多くの情報を得ること。インプット無くしてアウトプットは得られない。手間を惜しまないこと。作品のクオリティは掛けた手間に比例します。			
シラバス作成年月日	平成 23 年 2 月 4 日		